



2010.9.5

No. 200

MONTHLY

れんごう

北海道

<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

発行責任者

村田 仁

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 はくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

北海道5区補欠選挙

なか

まえ

しげ

ゆき

中前 茂之さんの
推薦を決定

連合北海道は第11回執行委員会（8月25日）にて、小林千代美前衆議院議員の辞職により実施される北海道5区補欠選挙に、元国土交通省北海道開発局千歳道路事務所長の「中前茂之」氏を推薦することを決定しました。

今回の補選は、単なる1議席の争いではなく、政権交代を果たした民主党政権を安定・継続させるか、再び自民政権に戻る道筋を付けさせるか、重要な選挙となります。また、来年の統一自治体選挙にも大きな影響を及ぼす重要な位置づけがされています。

全組合員が、連合北海道の下に結集することを願います。

中前 茂之 プロフィール（1972年2月2日／38歳）

1972年 札幌市に生まれる
 1984年 札幌市立月寒東小学校卒業
 1987年 札幌市立月寒中学校卒業
 1990年 北海道札幌南高等学校卒業
 1995年 北海道大学工学部土木工学科卒業
 同年 建設省（現 国土交通省）入省
 1997年 都市局都市計画課まちづくり事業推進室計画調整係長
 【都市計画と街づくり事業を担当し、「札幌市創成川整備計画委員会委員」などにあたる】
 2008年 横浜市道路局横浜環状道路担当課長
 【横浜市道路局初の国からの出向ポストに就き、都市計画及び環境影響評価などを担当】
 2010年 国土交通省北海道開発局千歳道路事務所長
 【3市2町～千歳・恵庭・北広島・長沼・南幌の国道の管理・改築を担当、全道道路系最年少事務所長】

■スポーツ・趣味 空手道（参段）、カメラ、バイク（大型自動二輪運転免許）、華道（草月流二級）、ベトナム語、英検二級
 ■家族 妻（33歳）、子（4歳）、父（79歳）、母（75歳）



私の決意

『若さと責任』 しっかり前進。

本格的な少子高齢化社会の到来と長引く経済の低迷、漠とした将来に対する重苦しい不安感。働いても安定した生活が送れない人やまじめに学校を出ても就職できない学生。「市場経済」至上主義の弊害が表面化するにつれ、地域経済、地域コミュニティは崩壊し、今の国民生活はかつてないほど厳しく、一方、政治は我が国や地域の将来像を提示できていません。特にこの北海道5区は海、山、川、湖といった自然と一次産業と札幌とその通勤圏、空港・港湾・鉄道・道路といった交通の要衝など北海道の縮図のような地域ですが、この地域が活性化し、北海道全体を牽引していく必要があります。今こそ、古い利権体質の政治と決別し、新しい道を切り開く、国民とともにある政治が必要とされています。

私の曾祖父、中前治作は明治時代に北広島市（月寒村大字広島字開拓番外地）に入植し、恵庭市（千歳郡恵庭村島松）などで農家を営んでおりました。

私は、高度経済成長が終焉しようという昭和40年代後半に生を受けました。経済成長の果実である地下鉄、高速道路、豊平峡ダムなどの社会資本の整備、札幌市の政令市移行、そして札幌冬季オリンピックの開催。100余年前に原野であったと思えないほど整備された北海道。その後も新千歳空港、青函トンネルといった施設インフラのほか、保健・医療、教育などの制度インフラも含め、私の世代はこれまで先人たちが残した果実の恩恵に浴した世代です。

1869年に北海道開拓使が設置されてから約140年、北海道開拓から北海道開発、そしてその次は何か。北海道がどうあるのか、その意義が問われています。今後30年、50年先のために、次の世代がよりよく生きていくためには何をすべきか。先人の恩恵に浴した私の世代には、それを議論し、実現していく重い使命が課せられており、その世代の一人として今一歩前に出る決意をしました。これまでの行政経験を活かし、政治の経験を積み重ねながら地域のために貢献できるよう、4代前の先祖が入植したこの地を基盤に頑張って参ります。

なか まえ しげ ゆき
中前 茂之



私の政策目標

1 政権交代の定着と世代交代の実現

2 一人ひとりの努力が報われる希望ある社会

3 お年寄りも子供も安心して暮らせる地域の再生

4 雪と共生する豊かな地域づくり

5 北海道の政治的自立と日本における新たな北海道の位置づけの確立

「平和行動in広島・長崎」を実施

核廃絶へ向け、平和への思い新たに

連合は「平和行動in広島・長崎」を実施し、8月4日「核兵器廃絶2010平和ヒロシマ大会」(6800人参加)、7日「核兵器廃絶2010平和ナガサキ大会」(4500人参加)を開催し、連合北海道も135名の統一代表団が参加して平和への思いを新たにした。

「ヒロシマ大会」にて主催者を代表してあいさつした古賀連合会長は、本年5月ニューヨークの国連本部で開催されたNPT(核拡散防止条約)再検討会議での3団体共同行動のNGO平和集会・平和アピール行進・原爆写真パネル展を実施したことや、潘基文(バン・キムン)国連事務総長宛の「核兵器廃絶1,000万署名」を提出したことなどの挨拶がなされた。

特に「NPT再検討会議の合意文書に、日本政府が提案した『核兵器保有国が核軍縮につながる具体的進展状況を2014年の再検討会議準備委員会に報告する』旨の項目が取り入れられたことは、被爆国日本の果たした大きな成果である」と評価した。

また、8月6日広島市、9日長崎市で平和祈念式典が行われ、被爆65年を迎えた本年は、広島市の式典に潘基文国連事務総長の他、ルース駐日米国大使、英・仏の臨時大使など核保有国代表が初めて出席し、世界が核廃絶に向け歩み始めたことを印象づけるものだった。

式典の中で潘基文国連事務総長は、「大量破壊兵器のない世界を目指す以外に、世界をより安全にするための分別ある行動しかない」とスピーチを行い、被爆者や遺族の方々が、事務総長の言葉に聞き入っていた。

しかし、唯一の被爆国の首相である菅総理大臣が、記者会見で「日本にとって核抑止力は引き続き必要」との認識を示したことは、誠に残念なものであったが、連合北海道は、核廃絶に向けて運動を進めていくことを改めて強く決意する。

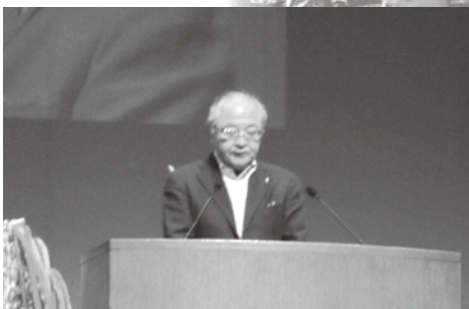
本年の平和行動も、6月の沖縄に始まり広島・長崎へと平和の旗が引き継がれ、9月11～12日の平和in根室に運ばれて来る。



1,000万署名を手渡す上松退職者連合事務局長



平和の旗を受け取る中村道民運動局長



主催者挨拶をする古賀連合会長



高校生平和大使の報告

チャリティゴルフコンペ益金を寄贈 連合北海道結成20周年記念事業

連合北海道は、7月31日に開催したチャリティゴルフコンペ(連合北海道結成20周年記念事業)で集まった益金を、8月10日、社会福祉法人「北海道いのちの電話」に寄贈した。また、これに対し「北海道いのちの電話」から連合北海道へ感謝状が贈られた。

南慎子「北海道いのちの電話」理事長は、高柳会長との意見交換の中で、結成31年目を迎え、広く道民に理解してもらう努力をしていることや、24時間態勢で相談業務を行っており、相談員が不足していることなどについて触れ、連合北海道との協力関係で相乗効果を期待したいとしていた。



〈この記事のアドレス〉http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2010081001_contribution.html



9月の主な動き ≡ イベントカレンダー

- 北海道高齢者の集い
8日(水) 13:00/かでの27
- 自殺予防デー周知街頭宣伝
9日(木) 12:00/札幌駅前
- はたらく女性の集い
11日(土) 13:30/自治労会館
- 平和in根室
11日(土)～12日(日)/根室市
- 組織財政特別委員会全体会議
13日(月) 10:00/ガーデンパレス
- 「職場の権利教育ネットワーク」第5回権利教育研究会
13日(月) 18:30/エルプラザ
- 組織拡大推進特別委員会
14日(火) 14:00/全日空ホテル
- 組織拡大 担当者情報交換会及び産別・地協労働相談員意見交換会
14日(火) 15:30/全日空ホテル
- 政策委員会
15日(水) 13:30/ガーデンパレス
- 第12回中央執行委員会
16日(木) 13:30/総評会館
- ユニオンアカデミー基礎in苫小牧
17日(金) 13:30/苫小牧市
- ユニオンアカデミー基礎in旭川
18日(土) 13:00/旭川市
- 新エネルギー視察
21日(火) 13:30/稚内市
- 幌延深地層研究監視連絡会
22日(水) 14:00/幌延町
- 東北・北海道ブロック意見交換会
24日(金)

毎回大好評の組合員特別優待クーポン誌

ゆに・ぽん

夏休み版

好評配布中!

果物狩りなど道内のアミューズメント、またホテルなどが特別価格で利用できます。これからの行楽シーズンにぜひお役立てください。



<http://www.crews.ne.jp/rengo-natsu2010/index10natsu.html>

あなたが撮った写真 あなたが作った川柳 カレンダーに載せませんか?

HOSHカレンダー2011 写真&川柳 大募集!

募集要項

ココロ癒されるあなたの作品をお待ちしています!
採用作品にはクオカードをプレゼント!

【テーマ】

- 写真(またはイラスト)/美しい風景やかわいらしいペットなど、見る人の心がなごむ作品を募集します。
- 川柳/職場のことや家庭のことなど、働く人の日常をユーモラスに表現した作品を募集します。



なんだかホッとする写真

思わずクスッと笑う川柳

パパハラは
子に問われ
るのか?

【応募期間】2010年8月1日～10月15日

詳しくは ホームページへ <http://www.hokkaido-osh.org>

応募・お問い合わせは

(社)北海道勤労者安全衛生センター (HOSH)
〒060-0004 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル4F
TEL 011-272-8855 FAX 011-282-8880
[E-mail] safety@rengo-hokkaido.gr.jp